

Studies in the
Humanities

CULTURAL SCIENCES

Number 34

MIYASAKA Tomo	From Catacombs to Basilicas Via Latina Catacomb as Threshold of Monumental Christian Art	1
NAKAMURA Takeshi	Rethinking Radical Westminster	19
IKEDA Noritaka	The Establishment of the Navy Onohama Shipyard	39

Faculty of Humanities
Hirosaki University
Hirosaki, Japan

ISSN 1344-6061

人文社会论丛

人文科学篇 第34号

人文
社会
论丛

人文
科学
篇
第34号

弘前
大学
人文
学部



弘前大学人文学部
2015

目 次

【論 文】

カタコンベからバシリカ聖堂装飾へ 転換期のヴィア・ラティーナ・カタコンベ……………	宮 坂 朋	1
急進的なウェストミンスタを見直す……………	中 村 武 司	19
神戸鉄工所の破綻と海軍小野浜造船所の成立 －軍艦「大和」建造の行方－……………	池 田 憲 隆	39

弘前大学人文学部紀要『人文社会論叢』の刊行及び編集要項

平成23年 1月19日教授会承認

平成26年 5月21日最終改正

この要項は、弘前大学人文学部紀要『人文社会論叢』（以下「紀要」という。）の刊行及び編集に関して定めるものである。

- 1 紀要は、弘前大学人文学部（以下「本学部」という。）で行われた研究の成果を公表することを目的に刊行する。
- 2 発行は原則として、各年度の8月及び2月の年2回とする。
- 3 原稿の著者には、原則として、本学部の常勤教員が含まれていなければならない。
- 4 掲載順序など編集に関することは、すべて研究推進・評価委員会が決定する。
- 5 紀要本体の表紙、裏表紙、目次、奥付、別刷りの表紙、研究活動報告については、様式を研究推進・評価委員会が決定する。また、これらの内容を研究推進・評価委員会が変更することがある。
- 6 投稿者は、研究推進・評価委員会が告知する「原稿募集のお知らせ」に記された執筆要領に従って原稿を作成し、投稿しなければならない。「原稿募集のお知らせ」の細目は研究推進・評価委員会が決定する。
- 7 論文等の校正は著者が行い、3校までとし、誤字及び脱字の修正に留める。
- 8 別刷りを希望する場合は、投稿の際に必要な部数を申し出なければならない。なお、経費は著者の負担とする。
- 9 紀要に掲載された論文等の著作権はその著者に帰属する。ただし、研究推進・評価委員会は、掲載された論文等を電子データ化し、本学部ホームページ等で公開することができるものとする。
- 10 紀要本体及び別刷りに関して、この要項に定められていない事項については、著者が原稿を投稿する前に研究推進・評価委員会に申し出て、協議すること。

附 記

この要項は、平成23年 1月19日から実施する。

附 記

この要項は、平成23年 4月20日から実施し、改正後の規定は、平成23年 4月 1日から適用する。

附 記

この要項は、平成24年 2月22日から実施する。

附 記

この要項は、平成26年 5月21日から実施する。

執筆者紹介

宮 坂 朋（文化財論講座／西洋考古学）
中 村 武 司（国際社会講座／西洋史学）
池 田 憲 隆（経済システム講座／日本経済史）

編集委員（五十音順）

◎委員長

足 達 薫
飯 島 裕 胤
池 田 憲 隆
大 倉 邦 夫
河 合 正 雄
齋 藤 義 彦
佐 藤 和 之
杉 山 祐 子
◎保 田 宗 良
山 本 秀 樹
李 梁

人文社会論叢(人文科学篇)
第34号

2015年 8月31日

編 集 研究推進・評価委員会
発 行 弘前大学人文学部
036-8560 弘前市文京町一番地
<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/>
印 刷 青森コロニー印刷
030-0943 青森市幸畑字松元62-3